

行政推進員

獅子舞団体 代表者 各位

南 砺 市 ブ ラ ン ド 戦 略 部
文 化 ・ 世 界 遺 産 課
課 長 上 野 容 男

第弐幕 南砺 獅子舞「秋の陣 五箇山」の概要および参加団体募集について（第2次募集）

日頃は市の文化芸術行政に一方ならぬご理解ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

南砺市では、令和3年度より「第2次南砺市文化芸術振興実施計画」に基づいて文化芸術推進事業に取り組んでおり、このたび、南砺市では2回目となる獅子舞共演会「第弐幕 南砺 獅子舞『秋の陣 五箇山』」の開催を予定しております。当事業では、市内の獅子舞団体による共演会を始めとして、獅子舞をより深く理解していただくためのワークショップ等、関連イベントも多数実施し、獅子舞の魅力再発見ならびに、獅子舞に携わる方々の交流の場となることを目指しております。

共演会への参加について昨年末に募集させていただきましたが、出演予定団体数に達しなかったため、今回改めて2次募集をかけさせていただきます。コロナに関しては、国でも徐々に規制緩和の方向で検討していることですので、改めて地区内で十分時間をかけて検討いただき、是非お申し込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

【南砺獅子舞共演会「第弐幕 南砺 獅子舞『秋の陣 五箇山』】

- 開催日時 令和5年10月14日（土）
- 開催場所 南砺市菅沼集落及び五箇山合掌の里
- 対象団体 市内獅子舞実施団体
- 申込方法 別紙申込書によりお申込みください。

※申込書(エクセルファイル)は南砺市HP及び南砺市文化芸術アーカイブズHPからダウンロードできます。

※電子申請の場合はこちらから申込可能です→



■提出期限 令和5年5月2日（火）

※共演会の事業詳細については別添「実施要領」をご覧ください。

本案内は「令和3年度文化芸術に関する各団体の動向・意識調査」をもとに団体代表者様宛にお送りするとともに、地区内で情報共有していただくため、団体の存する地区の行政推進員様宛にも送付しています。お互いに情報共有いただければ幸いです。

<事務担当>

〒939-1692 南砺市荒木 1550 南砺市役所
文 化 ・ 世 界 遺 産 課 山 田
TEL : 0763-23-2014 FAX : 0763-52-6349
E-mail : yamada.yukio@city.nanto.lg.jp

第弐幕 南砺 獅子舞「秋の陣 五箇山」参加団体募集 実施要領

1. 募集内容

(1) 共演会への出演 **募集团体数：6団体**

令和5年10月14日（土）開催予定の第弐幕 南砺 獅子舞「秋の陣 五箇山」において、獅子舞演技を披露していただく団体を募集します。

<共演会>

- ・メインステージである五箇山合掌の里合掌家屋エリア内にて、15～20分の獅子舞演技を披露していただきます。共演会は15時頃開会を予定しております。

<練り歩き>

- ・共演会開催前に、菅沼集落入口駐車場をスタートし集落内を一周する練り歩きを行っていただきます。途中、集落内広場にて演舞や観光客との交流も予定しています。
- ・出演団体の種類によっては、獅子舞の演目や演技内容の変更、調整をお願いする場合がございます。
- ・共演会当日以外にも現地リハーサルを行う予定ですので、あわせてご参加をお願いします。

<費用について>

- ・参加費は無料です。
- ・出演いただく団体には、**謝礼20万円**およびハナガミをご用意いたします。
- ・交通費および当日の飲食代等は各団体でご負担願います。

(2) 共演会関連イベントへの協力

共演会には参加できないが、獅子舞体験のワークショップ等の企画においてスタッフとしてご協力いただける団体を募集します。

<関連イベント>

- ・第弐幕 南砺 獅子舞「秋の陣 五箇山」では、獅子舞演舞による共演会だけでなく、獅子舞に対する理解を深めてもらうための企画や、獅子舞を体験できるワークショップ等を検討しています。また、合掌家屋内を会場にして、各獅子舞団体が直面する課題について、討論を行う「座談会」などの企画も検討中です。

2. 申込方法

- (1) 共演会への出演または関連イベントへの協力を希望される場合は、どちらか一方をお選びいただき、参加申込書に必要な事項を記入してください。
- (2) 記入後、文化・世界遺産課まで提出をお願いします。文化・世界遺産課もしくは最寄りの市民センター窓口にご持参いただくか（当文書が入っていた封筒を使用してください）かまいません）、郵送もしくはメールにて送付をお願いします。なお、**FAXでの送付は不可**とさせていただきます。

3. 提出書類

- ・第弐幕 南砺 獅子舞「秋の陣 五箇山」参加申込書

4. 提出期限

共演会への出演および関連イベントへの協力を申し込まれる場合は、**令和5年5月2日（火）まで**に必要な書類の提出をお願いします。

5. 参加決定までの流れ

5月2日	参加申込書 提出〆切
5月中	共演会出演団体・関連イベント協力団体を選定
5月下	共演会出演団体内定 内定通知・参加表明書 送付
5月下	団体内定 内定通知・参加表明書 送付
6月上	参加表明書 提出〆切

※参加表明書の提出をもって、最終の参加意思確認とさせていただきます。

6. 注意事項

- ・申込団体多数の場合は、事務局で審査を行ない、団体を選定させていただきます。
- ・申込団体数が募集数に満たない場合は、後日事務局から個別に出演をお願いする場合がございます。ご容赦ください。
- ・ご不明な点等ございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

<事務担当>

〒939-1692 南砺市荒木 1550
南砺市役所 文化・世界遺産課 山田
TEL : 0763-23-2014 FAX : 0763-52-6349
E-mail : yamada.yukio@city.nanto.lg.jp

第式幕 南砺 獅子舞「秋の陣__五箇山」事業概要

<開催までの経緯>

令和元年以来、2回目となる南砺獅子舞共演会では、獅子舞に対するモチベーション向上やその文化的価値の再認識を図ること、獅子舞団体同士の交流や情報交換などの機会を創出し、団体間の連携体制の構築、獅子舞実施団体主導のもとで「南砺獅子舞」事業を継続開催していただけるような体制・仕組みを目指すことを目的として検討を開始した。令和3年度は第2次南砺市文化芸術振興実施計画推進ワーキング会議、令和4年度からは推進ワーキング会議内に、獅子舞実施団体メンバーを中心とした獅子舞共演会検討委員会を設置し、協議を進めた。

<令和3年> ・第2次南砺市文化芸術振興実施計画 推進ワーキング会議(7回)

<令和4年> ・第2次南砺市文化芸術振興実施計画 推進ワーキング会議(7回)

・獅子舞団体交流会(2回)

・第2次南砺市文化芸術振興実施計画 獅子舞共演会検討委員会(4回)

・高岡獅子舞大競演会視察(1回)

・第2次南砺市文化芸術振興実施計画 獅子舞共演会検討委員会ロケハン(3回)

・獅子舞共演会開催予定地地元説明会(1回)

第2回共演会では会場を南砺市井波瑞泉寺から南砺市菅沼集落・五箇山合掌の里に移し、世界遺産をステージに獅子舞演舞を行うという特別な体験を演出するとともに、団体間の交流をベースとした持続可能な獅子舞文化の在り方を模索する。

<共演会名称>

事業タイトル：第式幕 南砺獅子舞「秋の陣__五箇山」

キャッチコピー：結の力で未来をつなぐ

コンセプト：再始動

>獅子舞の演技を披露する「共演会」だけでなく、展示やワークショップ等多様なプログラムを表現する。

第1回から継続し、「結の力で未来をつなぐ」をキャッチコピーとする。

共演会全体を貫く基本的考え方として、コロナによる長い休止期間からの「再始動」をコンセプトとする。

<日時・場所>

日時：令和5年10月14日(土) ～夕方

場所：南砺市菅沼集落及び五箇山合掌の里

>第1回目はいなみ国際木彫刻キャンプに合わせて夏に開催した。今回は、世界遺産菅沼集落を舞台にして、すがすがしい秋晴れと燃えるような紅葉を背景に共演会を開催する。

<目的>

(1) 出演者にとっては、多くの来場者の前で獅子舞を披露することによる、文化芸術の視点から

モチベーションの向上、観客にとっては、南砺市の誇る文化的財産の価値の再認識、周知を図る。

- (2) 共演会を通して、市内の獅子舞団体同士の交流や情報交換などの機会を創出し、団体間の連携体制構築の契機とする。
- (3) 市民（獅子舞実施団体）主導のもとで「南砺獅子舞」事業を継続開催していけるような体制・仕組みを目指す。

<獅子舞共演会>

会場：五箇山合掌の里 合掌造り家屋エリア

- ・ 演舞時間は夕刻（15～17時頃）、1団体15～20分の演技を披露。
- ・ 市内6団体を募集し、獅子舞演舞（謝礼20万円／団体）
- ・ なるべく系統や種類の重複が無いように調整。
- ・ 観客席は、地形を利用した見物スペースを設置。羽場家内に特別観覧席設置を検討。
- ・ 入場無料、投げ銭方式（一部有料のサービス付き特別席を検討）

※雨天の場合は、野外ステージで演技。

<練り歩き>

会場：菅沼集落

- ・ 正午より菅沼集落内の練り歩きを行う。集落入口駐車場をスタートし集落内を一周。途中、集落内広場にて演舞や観光客との交流を予定。

<関連イベント（詳細未定）>

会場：菅沼集落及び五箇山合掌の里

- ・ 獅子舞に対する理解を深めてもらうための企画や、獅子舞を体験できるワークショップ等を検討する。
- ・ スタンプラリーやフォトロゲイニング（撮影スポット巡り）など、世界遺産の風景とともに、楽しみながら獅子舞への理解を深められる企画を検討する。
- ・ 合掌家屋内を会場にして、各獅子舞団体が直面する課題について、有識者を交えて討論会を行う。

<その他>

- ・ PR活動の一環として、いなみ国際木彫刻キャンプ2023の開閉会式でのアトラクション参加等を予定。その他、各メディア、SNS等、他イベントへの参加など様々な場面でのPR活動を展開していく。
- ・ イベント開催後は、各地域での「獅子舞連絡協議会」の設立を促し、団体間の交流・協力ネットワークの創出を目指す。
- ・ 次回共演会は4年後を予定。ただし、その間も南砺獅子舞事業として、獅子舞団体同士の交流会や、情報交換会などを毎年実施していく。

※内容等、詳細については順次決定していきます。